大阪市

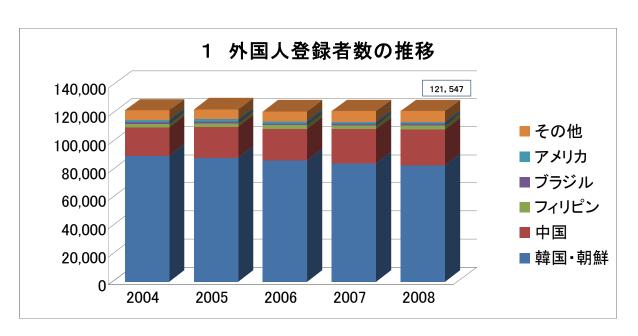
大阪市外国籍住民施策

오사카시 외국국적 주민시책 Building a Tolerant Community in Osaka

→大阪市市民局人権室 →오사카시 시민국 인권실 → Human Rights Office, Citizens' Affairs Bureau, City of Osaka

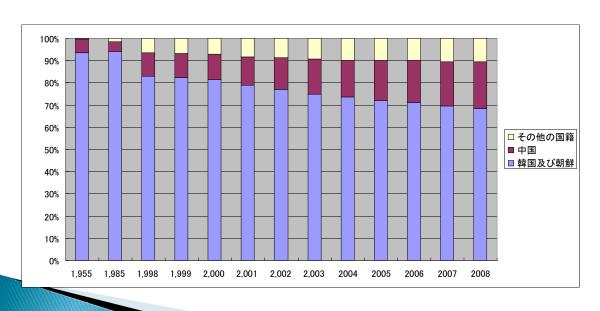
V

外国人登録者数にみる大阪市の特徴



外国籍住民比率の推移

総数は変わらないが、出身国・地域比率は変わっている 韓国・朝鮮籍を除けば、外国籍住民はこの10年で2倍近く増加している ※外国籍住民の多数を占める韓国・朝鮮籍は、歴史的経緯を有する人々とその子孫であり、 現在は日本で生まれ育った人が多数占めている。



3

外国人登録者数にみる大阪市の特徴

【国籍別】

韓国・朝鮮籍(約7割)中国籍(約2割)等、約95% はアジア諸国

【在留資格別】

「特別永住者」「永住者」「留学生」「日本人の配偶者等」 「定住者」が多い

【人口比】

人口の約4.6%が外国籍住民(政令指定都市でトップ) →22人に1人は外国籍住民、文化的背景の異なる 日本国籍者も増加している

2008年外国人登録(大阪市)

新規登録者 8,016人

内訳 入国 7,527人(うち、16歳未満 400人) 出生 485人 その他 4人

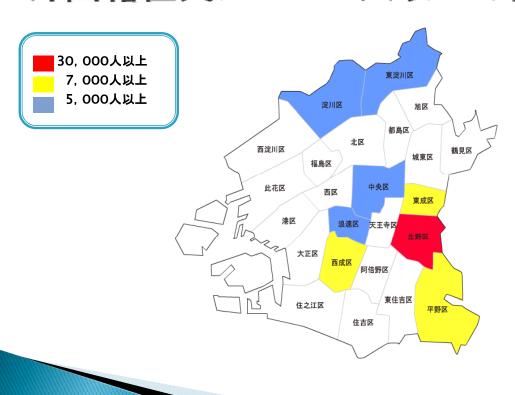
閉鎖

8,143人

内訳 出国 5,903人 死亡 880人 日本国籍取得 1,357人 その他 3人

5

外国籍住民が5000人以上の区

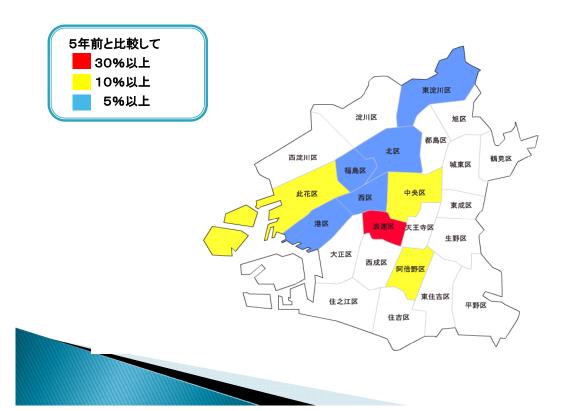


過去5年に5%以上外国籍住民が増加した区

	住民基本台帳	外国人登録者数			総数	比率(%)	外国人登 録者数の	
	人口 A	H20.12現在 B	H19.12現 在	対前年 増減数	(A+B)	(B/A+B)	増加率(過去5年)	
北区	97,247	4,278	4,225	53	101,525	4.21	1.08	
福島区	62,497	1,257	1,218	39	63,754	1.97	1.09	
此花区	65,229	1,514	1,452	62	66,743	2.27	1.14	
中央区	69,747	6,704	6,558	146	76,451	8.77	1.14	
西区	74,883	2,846	2,787	59	77,729	3.66	1.06	
港区	83,655	2,600	2,465	135	86,255	3.01	1.09	
浪速区	50,009	5,473	5,242	231	55,482	9.86	1.31	
東淀川区	168,182	5,634	5,484	150	173,816	3.24	1.06	
阿倍野区	102,880	2,207	2,087	120	105,087	2.10	1.15	
Ħ	2,522,724	121,547	121,556	Δ9	2,644,271	4.60	0.996	

7

外国籍住民の急増している区域



外国籍住民施策基本指針の目標

1998年策定 2004年改定

Respect for Everyone's Human Rights

外国籍住民の 人権の尊重

多文化共 生社会の 実現

Creation of a Tolerant Community

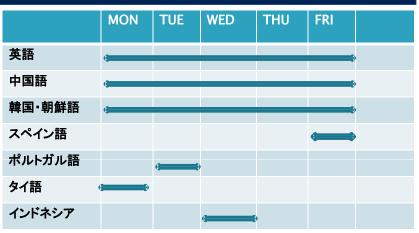
地域社会への参加

Community Participation by Non-Japanese Residents

9

【事業例1】 情報提供・コミュニケーション支援

1 市政相談



大阪国際交流センター スタッフ・ボランティア

外国人



O TYPE T

市役所・ 区役所 職員

3者通話 トリオフォン

2 法律相談

開催日	毎月2回、第1・第3水曜日(予約制)
相談できる言語	市政相談と同じ言語
相談者	大阪弁護士会所属の弁護士

3 その他、外国語で相談できる機関

生活全般	大阪国際交流センター	7言語
住宅に関する相談	住まい情報センター	3言語
子育てに関する相談	子育ていろいろ相談センター	3言語
エイズ、新型インフルエンザ等感染症に関する相談、問合せ	大阪市保健所	3言語
市税に関する相談	市税事務所	3言語

- 4 生活情報冊子「エンジョイオオサカ」(5言語)
- 5 外国語版ホームページ「リビングインフォメーション」

(6言語)

11

- 6 日本語学習支援
- 「基礎レベルの日本語教室」(教育委員会)
- ・「地域識字・日本語教室」など(約40教室)
- その他

【事業例2】 1子どもの教育

1 国際理解教育

外国青年招致事業、英語でわくわく1・2・3事業 他

2 在日韓国・朝鮮人の子どもの教育

民族クラブ(98校)

3 帰国・来日等の子どもの受け入れ

通訳者派遣

日本語指導協力者派遣(小学3年生以下)

帰国した子どもの教育センター校(4年生以上)小・中学校各4校 2007年5月現在

	全児童·生徒数	外国籍児童・ 生徒数	外国人児童· 生徒割合	民族学級 ・民族クラブ設置校
小学校	123,302人	2,739人	2.2%	64校
中学校	54,814人	1,612人	2.9%	41校

13

2009年度の新規事業(例1)

▶ 1 外国籍住民のコミュニティ生活意識実態調査 市内2区(東成区・平野区で実施)

【対象者】外国籍住民 各区300人 日本国籍住民 各区100人

【調査方法】 郵送法によるアンケート調査 アンケート回答者へのヒアリング調査

【回収率】外国籍住民 36.8% 日本国籍住民 64.0% ヒアリング調査実施者 20人

2009年度の新規事業(例2)

2 区における多文化共生支援事業区役所・NPO・地域住民が協働して実施する多文化共生の取組みを支援

【テーマ及び実施区】

- ①地域防災 浪速区、淀川区、東成区
 - 「留学生との協働による多言語防災マップの作成」等
- ②国際交流 港区
 - 「日本文化教室と日本語スピーチコンテスト」
- ③生活支援 西淀川区

「ポルトガル語での子育て・医療情報の提供」

※詳細は【別紙】参照

15

今後の課題

- 1 実態把握と市民への啓発
- 2 外国籍住民参加の地域コミュニティの形成
- 3 市民、地域団体、NPO/NGO、企業、行政の 更なる連携と協働

「住みやすい町、住んでよかったと感じる町」へ

大阪市内の識字・日本語の学習機会

市 民 (潜在的学習者)	中国をはじ 国からの	めとする外帰国者等	国際化の進展な渡日者や		戦争等、歴史 日本に居住す 人をはじめとし	る韓国・朝鮮	部落差別の 教育の機会 障されなが	が十分に保	差別や貧困 字の読み書き している	た不自由	「障害」を理由として、 教育の機会から疎外さ れてきた人々
			T#1 - 2 11 0		÷						
		<u>₽</u>	·礎レベルの)日本語教	≅		7			>	
中学校夜間学級		社会教育施モデル		地域識字 交流		識字	学級		学習関連施設 本語教室		民間の識字・日本語教室
天満中学校夜間学級		よみか	き茶屋		·かき教室 語交流教室 語交流教室	日之出よみ 南方識 飛鳥識	字学級	にほん	本語勉強会 ごなんば こほんご教室	<u> </u>	大阪YWCA 中国帰国者日本語教室 中国帰国者センター
天王寺中学校夜間学級 文の里中学校夜間学級		あべの 読み書	日本語 き教室	北巽識字·日 大成識字·日 岸里識字·日	本語交流教室 本語交流教室	両国識 生江識 加島識	字学級 字学校	大阪日本ことばの会	本語交流会 :・もりのみや 本語教室	\/	日本語教室 大阪国際交流センター ふれあいサロン
東生野中学校夜間学級	\			鴫野識字・日: 北中島識字・日 南大江識字・日	本語交流教室 本語交流教室	浪速読み 西成よみ 矢田し	かき教室	クレオ南・初 クレオ東・初	本語交流サロン 級日本語教室 級日本語教室	/\	大阪日本語教育センター 生活日本語コース 市岡日本語教室
◇入学のための条件①義務教育未修了②日本語の理解				中津識字·日 立葉識字·日 平林日本記 出来島識字·日 今川識字·日	本語交流教室 吾 交流教室 本語交流教室	浅香識字· 住吉東 平野識	論読会		級日本語教室 本語教室		アジア語学スクール 生野オモニハッキョ

〔学校教育〕 [公的社会教育] [公的社会教育] [民間団体・市民グループ]

平成21年度 「区における多文化共生モデル事業」実施区及び実施事業

平成 21 年度は、事業初年度にもかかわらず、市民、NPO等との協働の視点から、多彩な企画及び年間を通じた取り組みが実施されました。

実施区、実施内容は、次のとおりです。

実施区		協働先	
(担当:連絡先)			
淀川区 (区民企画担当 6308-9734)	事業概要	「ぼうさい DE こくさい交流」 1 「よどがわ ぼうさい セミナー」 地図を囲んで災害図上訓練 等 2 防災実技訓練 区内各連合の防災訓練に参加 3 「第2回 ぼうさい朝市&昼市」 外国籍住民対象とした防災講演会、炊きだし訓練・アルファ米の試食、災害救助用Eボートによる河川からの脱出訓練、防災クイズなどの多彩なメニューを体験する 4 「わてらのまちで国際交流」 外国籍住民向け生活オリエンテーションや展示相談コーナーを開設	特定非営利活動法人もみじ
港 区 (市民協働担当 6576—9787)	テーマ 事業概要	交流促進による地域の多文化共生力アップ事業 1 日本文化に関する連続講座(着付け・日本民謡・手織り) 港区内のイベントで成果を発表 「日本語スピーチ大会」で市民啓発 2 多文化共生社会づくりに向けた課題の抽出 上記1の講座の後半を利用して、区レベルで解決できそうな課題を抽出する。 3 交流等支援情報ツールの作成 地域で暮らし始めるにあたって特に注意すべき点等を記載したリーフレットを英語・中国語・韓国語等で作成し、配布する。	(特活) 市岡国際 教育協会、大阪 YMCA インターナショナルスクール、 池島日本語 室、弁天町 勉強会 等

西淀川区 (総合企画担当 6478-9889)	テーマ	ブラジル国籍の方への生活支援事業 1 子育て・医療機関情報等のポルトガル語での提供 区役所ホームページにポルトガル語サイトを作成し 掲載 2 子どもを通じた地域コミュニティの活性化 親子で参加できるイベントを数回開催し、アンケ	特定非営利活動法人 多文化共生センタ 一大阪
		ート調査等で課題やニーズを把握し、解決に取り 組む。	
	テーマ	多文化共生の地域防災力向上事業 1 共に体験し交流する「外国籍住民の防災訓練」	
東成区 (地域振興担当 6977-9018)	事業概要	1 共に体験し交流する「外国精住民の防災訓練」 (地域で整える「防災表示の多言語化点検」など) 2 訓練に参加した外国籍住民と区内市民グルー プなどの協力を得て、多言語(韓国朝鮮語、中国 語、英語等)防災啓発パンフレットを作成する。	区内識字・日本語交流教室
浪速区	テーマ	外国人留学生との協働による多言語版地域防災マップの作成 など	学校法人 エール
(区民企画担当 6647-9734)	事業概要	多言語版地域防災マップの作成とその活用(生活情報も含む)など	学園(留学生)